

# 育成のとびら

つなごう地域の輪

(第62号)

令和3年3月

発行 練馬区青少年育成  
大泉西地区委員会

〒178-0064

南大泉5-26-19

(南大泉地域集会所内)

TEL 3922-1124

明るい未来に向けて

副会長 山田 敏枝

令和2年度、

副会長として  
活動を始めよ

うとした矢先

の緊急事態宣

言の発令。わけの分からぬ感染症で世界中に不安が広がり、生活様式が大きく変化しました。

子供たちは学校に行けず、友達にも会えず、我慢の日々を送りました。その後の学校再開で出会った子供たち。

不安になりながらも何ごともなかつたように、学校生活を送る子供たちの姿を見て、その精神力の強さには驚きました。情報に惑わされがちな大人は、なんと弱いのだろうと子供たちから学んだほどです。

まだまだ終息には時間がかかりそうですが、将来この経験を糧に、子供たちが明るい未来を作りだしていってほしいのです。

来年度も引き続き、感染症予防対策を行いながら、子供たちと出会えることを願っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



おめでとうございます

都知事表彰・感謝状

令和2年度



● 東京都青少年健全育成功労者表彰  
下川 芳子・加藤 隆登

● 東京都青少年育成協力者感謝状  
久保 有子

令和3年2月4日、南大泉地域集会所にて石原青少年課長から表彰状等が手渡されました。今回の東京都の表彰・感謝状は、区内でそれぞれ3名・8名の方が受賞されています。当委員会で同時に3名の方方がその栄誉にあづかったことは誇らしいことです。

下川さんは32年間、加藤さんは26年間、久保さんは31年間に亘り、青少年健全育成にご尽力された功績を称えられ、今回の表彰となりました。地区委員になられたきっかけは、下川さんは少女バレーボールの指導者から、加藤さんは少年野球の監督から、久保さんは小学校P.T.Aからとそれぞれです。30年にも亘る活動期間の中で、飯能河原での自然いっぱいの川遊び

## 区民表彰式



令和2年11月6日(金)「ホテルカデンツア光が丘」において、令和2年度練馬区民表彰式が行われました。永年の青少年育成の活動の功績を称え、「地域社会育成功労者」として、内堀高子委員が表彰を受けました。

(下川)、50回を迎えた感慨深い少年野球大会(加藤)、台風による行事開会直前の中止決断(久保)などが最も印象に残る出来事だそうです。子供たちの笑顔が元気の秘訣であり、これからも子供たちの健やかな成長を見守ってくださるとの心強いお言葉をいただきました。

## 感謝状贈呈式



令和2年度育成地区委員感謝状贈呈式が11月4日(水)、生涯學習センターで行われ、次の方々に感謝状が贈られました。

・永年(7年以上)

内堀 啓子

今後とも、益々のご活躍をよろしくお願いいたします。

内堀 雅巳

## 祝開校50周年

昭和45年、練馬区立大泉第六小学校として、地域の強い願いと熱い思いで開校。11月7日（土）記念式典が開催されました。

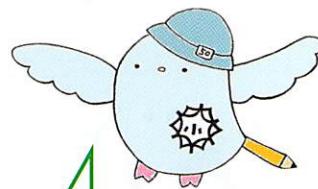
「すすんで学ぶ子」

「思いやりのある子」

「たくましい子」

大六小の教育目標や校歌にもあるように、子供たちは、道で会つても挨拶をしてくれます。

このような素晴らしい大六小の子供たちが、これからも数多く巣立つてゆくことを願つてやみません。



昨年度の代表委員会が全校に呼びかけて募集・投票を行いました。大空を飛ぶ鳥をイメージしたキャラクターの名前は「ろくすけ」。周年の「50」の校帽・校章が描かれた体、尾は鉛筆、足は桜の花びら、どれも学校にちなんだアイテムです。

な感性で俳句に表現していました。積極的に手を挙げる姿も見られ、熱心に俳句作りを楽しんでいました。

最後には完成した作品を発表する場があり、いろいろな作品に触れ、子供たちの世界観も広がったのではないでしょうか。

あきのあさむらさきのはなみつけたよ

大二小一年 ほり はるか

おしうがつけんかしたけどななおり

大三小一年 山田 晃成

白いいきはくとくうきがあたたかい

大三小一年 上村 きほ

ねんがじょうしゃしんとつたよかつこいい

大六小一年 犬尾 理一

草のなかすず虫りんりんないでいる

大西小一年 あさみ そら

こんやだけわらいとりけりおおみそか

芳賀 翔太

ふゆやすみビンゴをやるよいことね

大二小二年 すぐ木 夕夏

おおみそかできればこの日ねたくない

遠藤 健太

大四小三年 夏

学校へ手ぶくろしてゐる人ふえた

大六小四年 上原 玄暉

オリオン座冬の夜空に光りたつ

大六小五年 可瑚 琴葉

冬來たる白く広がる眼鏡かな

大四小六年 浅見 嶋人

こたつむりえさはアイスとみかんとか

感染症対策のため開催時間は短縮。参加した子供たちは、感じたことや身近な出来事などを素直に語りました。

委員会



今年度は、コロナの影響で行事の多くが中止に。そのような中、感染防止対策指針のもと、2つの行事を実施しました。参加者の皆さんの協力も得て、無事に行事をやりきれたことは大変意義のあることだと思います。



親子で仲良く楽しみながらどんどん歩きます。普段はあまり歩いたことのない小路を、親子で仲良く観察していました。また、ミカンの収穫をさせて頂き、大根抜きは親子で大奮闘、大喜びでした。神社やお寺では、お祭りの時とは違った静かな雰囲気にはっと一息。たくさん歩いてたくさんの発見があつたウォークラリー。最後はクイズに答えてみんな笑顔で

南大泉地域集会所に29組の親子が集まりました。秋晴れの気持ちのいい朝、検温・感染症対策をして、いざスタートです。見慣れた街並みから、

## 親子ウォークラリー！

11月23日㈬

中牧 修 氏  
計 報

青少年育成大泉西地区委員会

元指導員・俳句教室講師

令和2年10月6日 逝去

ご生前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。

## 編集後記

今年度は、コロナの影響で行事の多くが中止に。そのような中、感染防止対策指針のもと、2つの行事を実施しました。参加者の皆さんの協力も得て、無事に行事をやりきれたことは大変意義のあることだと思います。

このコロナ禍で、今できることを最大限に頑張る大切さを痛感しました。コロナが収束し、安心できる日常が戻る日を心から願わずにはいられません。

飯島・木下・寺島・平野・三ヶ崎 安田・井上・廣瀬・横田・浅井 今村・青木・佐藤（順不同）



感染対策やってます！

窓を開けて換気

